

# 法的な与信管理・債権管理の実務対応 ～明暗を分ける事前対策～

## 対象

総務部門・購買部門等の契約ご担当者、法務部門、営業部門、監査部門の方々

## 開催趣旨

- ① 与信管理・債権管理を行うことは、利益の損失や資金繰りへの影響、信用の低下、倒産など、信用取引において発生しうるリスク被害を抑制するために、非常に重要です。
- ② 取引先による不払いが生じた場合に起こる事象を整理し、法律面から見た与信管理・債権管理の考え方と事前準備施策について、実務上の具体的な手法を交えて専門弁護士が解説します。
- ③ 海外取引・外国企業との取引における与信管理・債権管理についても、法的側面から有効な事前対策手法について解説します。

## 日時

<LIVE 配信> 2023年3月2日(木)13:15～16:45 ※3時間30分  
<見逃し配信> 2023年3月9日(木)～3月16日(木)

### ■見逃し配信について

- ・集中できる時間、すき間や移動時間、講義の復習等でご活用ください。
- ・期間中は繰り返しご受講できます。また、倍速機能付です。
- ・見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます。

## 講師

増井総合法律事務所  
代表弁護士 増井 邦繁氏

## 参加料 (負担金)

NOMA会員 27,500円(税込)/名  
一般 35,200円(税込)/名

配信イメージ ※担当講師ではありません



NOMA 講座

検索



↑ Deliveru ヘルプリンクしています

## 申込方法

- ① Deliveru サイトへアクセスし、画面右上から会員登録します[<https://shop.deliveru.jp/>]
- ② セミナー詳細ページにある「注文する」から購入します
- ③ 登録メールアドレスに、視聴 URL/ID 等詳細のご案内が届きます(Live 配信の概ね 3 営業日前)  
※ご案内メールは、[no-reply@deliveru.jp](mailto:no-reply@deliveru.jp) から送信いたします

※本セミナーは株式会社ファシオが運営する Deliveru サイトからご視聴いただけます。  
※お申込みは、Deliveru サイト、本会 HP のどちらからでも可能です。

### 《お支払いについて》

- ・ Deliveru サイト内での決済は、クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込から選択可能です。
- ・ 請求書の発行をご希望の方は、下記株式会社ファシオにご連絡ください。株式会社ファシオ、もしくは本会から、請求書を発行いたします。

## キャンセル

テキスト資料到着後(データ含む)のキャンセル料は 100%を申し受けます。  
参加者が少数の場合、天災の場合等においては、中止・延期させていただく場合がございます。

## 受講方法

本セミナーでは、カメラ・マイクは不要です。  
テキストは、Live 配信のおおよそ 3～1 営業日前からサイト内でダウンロードできるようになります。  
セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします。

## 主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 (東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)本部事務局オンライン開発 G 堀込 [tms@noma.or.jp](mailto:tms@noma.or.jp)

## 申込問合せ

株式会社ファシオ ☎ 03-6304-0550(平日 10 時～17 時) ✉ [bcs-info@vita-facio.jp](mailto:bcs-info@vita-facio.jp)

# プログラム

## 1. 法的に見た与信管理・債権管理とは

- (1) 債権の不払いを発生させない仕組みづくり
- (2) 債権不払い時の対応

### 事例①

取引先の未払額が徐々に拡大・・・!

### 事例②

国際取引で日本の裁判所管轄にしたからもう安心?

## 2. 取引先からの不払い! そのとき何が起こるのか?

- (1) 債権回収のステップ
- (2) 債権回収に関する費用
- (3) 取引先が倒産した場合のシナリオ

## 3. 与信管理・債権管理における法律の重要性

- (1) 事後プロセスと法的手続きの連関(結びつき)の強さ
- (2) 法的に見た「与信」の意味  
Ex) 支払期限の伸長と貸付は法的に同じ!? 等

## 4. 与信管理・債権管理での事前準備の大切さ

- (1) 債権回収プロセスに入ってからの実態
- (2) 法的な事前準備の心構え  
～ 与信管理にあたっては  
法的な事前準備が何よりも大切! ～

## 5. 法的な事前対策の実務

- (1) 契約書の重要性
- (2) 契約書がない場合の対応
- (3) リスクが顕在化しにくい契約条件の工夫
- (4) 盛り込むべき契約条項や契約手法の工夫

## 6. 海外企業との取引と与信管理

- (1) 法的問題に対する文化の違い
- (2) 補償を含めた紛争対応の準備

## 7. まとめ

※最新の動向・情報を織り込むため、内容を一部変更 させていただく場合がございます。

## 講師紹介

増井総合法律事務所

代表弁護士 ますい くにしげ 増井 邦繁 氏



### 【講師略歴】

2010年3月京都大学法学部卒業。2013年3月東京大学法科大学院卒業。2014年12月長島・大野・常松法律事務所入所。2020年5月 University of California, Irvine, School of Law 卒業。2021年 ニューヨーク州司法試験合格。2020年～2021年 Smith, Gambrell & Russell, LLP (Atlanta) 勤務。2021年12月増井総合法律事務所立上げ。第一東京弁護士会所属。いわゆる四大(五大)法律事務所の出身で、相談者の話をしっかり聞く姿勢をもちながら、幅広い担当分野と専門知識を有しており、セミナー講師としても活躍している。

### 【主たる業務分野】

- ・与信管理・債権管理・債権回収を含めた、企業への制度設計等のアドバイス
- ・不動産の売買とそれに関する紛争対応(契約の有効性についての紛争、仲介会社との交渉等)
- ・官公庁等との交渉/調整が必要となる新規事業立ち上げ支援
- ・SPC等を活用したインバウンド案件
- ・個人情報保護法や各種規制法への対応
- ・海外資産を含む相続案件
- ・英文契約書のレビューその他の英語案件